

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	肝炎ウイルス検診事業	所管	保健福祉部 成人保健課
			TEL 2991-1811

事業の目的 (何の為に 行うか)	肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及及び健康障害の回避、症状の軽減、進行の遅延を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	①平成19年4月1日～平成20年3月31日に40歳になる方。 ②75歳までの方で、今まで肝炎ウイルス検診を受けていない方。	対象とした数	2,500	人
		実際に 利用した数	2,042	人

活動の内容	(何を したか)	肝炎ウイルス検診は、広報等により周知及び募集をし、所沢市医師会に加入している市内医療機関に受診券を配置し、希望者に対し一部負担金1,000円で実施している。								
活動実績	項目名	肝炎ウイルス検診 受診者数	2042	項目名	単位	人	項目名	単位	項目名	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	6,107	4,971	10,887	32.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	肝炎ウイルス検診の受診率	対象者÷受診者数	2500	2042	81.7
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []								
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止								
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了								

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了									
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了								
	予算	現状どおり 増額 減額 終了								

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040900	TEL	2991-1811
事業コード	040917 肝炎ウイルス検診事業					
保健福祉部 成人保健課						
開始年度		昭和 26 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画			老人保健法			
	関連・類似事業							
総会計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	中柱	2 生涯を通じた健康づくりの推進	小柱	(7)感染症対策事業の充実

③事業の内容	行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 11 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○	
	コード	1111	コード	1321	コード	3261
	市民の知りたい情報の提供		窓口満足度の向上		事務事業見直しの推進	
事業開始の背景	肝炎ウイルス検診については、国のC型肝炎等緊急総合対策の一環として実施してきた事業であり、引き続き国の指針に基づき当該年度中に40歳になる方、機会を逸した40歳から70歳の市民の方を対象として実施する。					

④前年評価と改善点	目的(何のために行うか、具体的に)						
	肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及及び健康障害の回避、症状の軽減、進行の遅延を図る。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	①平成19年4月1日～平成20年3月31日に40歳になる方。 ②75歳までの方で、今まで肝炎ウイルス検診を受けていない方。			平成19年度中に40歳になる方、及び75歳までの方で今まで受診していない方の希望者			
対象数	単位	平成 18 年度	7,556	人	平成 18 年度	5,408	人
		平成 19 年度	2,500	人	平成 19 年度	2,042	人
事業の具体的な内容及び実施方法							
肝炎ウイルス検診は、広報等により周知及び募集をし、所沢市医師会に加入している市内医療機関に受診券を配置し、希望者に対し一部負担金1,000円で実施している。							

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
肝炎ウイルス検診は、昨年同様に実施されたがB型・C型ともに陽性者の方に対し医師に指示を依頼し、健診結果相談事業に役立てられた。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		12,822	6,107	4,574
	決算(見込み含む)		14,847	4,971	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (0.25 人)	(人) (0.25 人)		
	正規職員人件費	0.89 人	8,188	0.63 人	5,918
	公債費				
	事業費合計		23,035	10,887	
	財源内訳	一般財源	9,941	5,846	4,574
		国・県支出金	13,094	5,041	
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	68.2	32.1		
	利用数一単位あたり(単位:円)	4,259.4	5,331.5		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	肝炎ウイルス検診受診者数	対象者	人	5,408	2042	800
	成果分析	肝炎ウイルス検診の受診率	対象者÷受診者数	%	目標値 7,556	実績 2500	800
				%	達成率 71.6	81.7	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 協力医療機関 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
明らかとなった課題	肝炎ウイルス検診は、平成19年度までは、基本健康診査に追加して実施されていたが、平成20年度からは、単独で実施となる。			
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	肝炎ウイルス感染の早期発見	肝炎ウイルス検診の円滑な実施	平成21年3月
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	肝炎ウイルス検診については、平成14年度に実施後、平成19年度までに202人の方が感染している可能性が高いと判定され、検診や治療に結びつけられた。引き続き必要な事業である。			
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	成人保健課長 細江 松子	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
評価日	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	基本目標					
主要課題						
施策の方向						